101-104

問題文

化合物AとBの反応では、中間体Cを経由して化合物Dを与える。中間体Cの構造式として正しいのはどれか。1つ選べ。

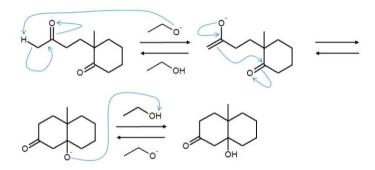
解答

5

解説

この反応は、Michael(マイケル)付加反応に続いて分子内 aldol(アルドール)反応が起きています。 Michael 付加反応はケトン(またはアルデヒド)と α , β - 不飽和カルボニル化合物との付加反応で、1 位と 4位に付加することから、Michael 反応のことを 1,4 - 付加反応と呼ぶこともあります。その反応機構は以下の通りです。

その後、分子内aldol反応が起こります。これはα水素を有する2つのケトン(またはアルデヒド)の間で起こる付加反応で、分子内でこれが起きると環化します。その反応機構は以下の通りです。



以上より、正解は 5 になります。 参考)、